

平成19年度第13回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議
議 事 録

日 時：平成20年3月5日(水) 午前11時~午前11時50分

場 所：公立大学法人熊本県立大学 大会議室

出席：学長 米澤和彦
副学長 古賀実
事務局長 角田岩男
文学部長 三木悦三
環境共生学部長 大和田紘一
総合管理学部長 松野了二
学術情報センター長 松岡泰
委員 河原畑廣
欠席：委員 源島真一郎
委員 坂本元子

オブザーバー：半藤文学研究科長、永尾アドミニストレーション研究科長

事務局：豊田事務局次長、手島総務課長、稲葉企画調整室長、井上教務入試課長、鉄戸学生支援課長、田中学術情報センター事務長、安達入試班長、枝國主幹、元島主幹、林参事

1 開会(進行：豊田事務局次長)

2 学長挨拶

3 議事(議長：米澤学長)

(1) 審議事項

平成20年度一般選抜選抜(前期日程)の合格者決定について

まず、事務局から、資料1に基づき、一般選抜(前期日程)の概要及び追加合格者決定業務について、「募集人員は全体で208名、志願者数は556名、2月25日に試験を実施し、受験者数541名(個別学力検査を課さない総合管理学部の志願者234名を含む)であった。試験結果についての各学部の判定に基づき、合格者数302名という案を本会議で御審議いただきたい。また、入学手続き終了時点で各選抜区分に欠員が生じた場合は、国公立大学間の取り決めにより、不合格者の第1順位の者から順に電話連絡により入学意思の確認を行う。」との説明があった後、各学部長から、資料1及び資料2の判定資料(会議後回収)に基づき、次のとおり説明があった。

三木文学部長から、「日本語日本文学科は定員30名に対し、104名が志願、100名が受験した。上位34名を合格としたい。英語英米文学科は定員25名に対し、59名が志願、54名が受験した。上位26名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

大和田環境共生学部長から、「環境資源学科は、定員15名に対し、36名が志願、35名が受験した。上位16名を合格としたい。居住環境学科は、定員20名に対し、37名が志願、35名が受験した。上位21名を合格としたい。食健康科学科は、定員28名に対し、86名が志願、83名が受験した。上位29名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

松野総合管理学部長から、総合管理学科A方式は、定員30名に対し、81名が志願した。上位56名を合格としたい。総合管理学科B方式は、定員60名に対し、153名が志願した。上位120名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

4 閉会